旅館ホテル・施設・団体

日本旅館国際女将会
人手不足対策を議論
東京で12月定例会開催

日本旅館国際女将会（長坂雅惠会長＝下呂温泉しょうげつ）は12月14日、12月定例会を東京大学駒場地区キャンパス内のフレンチレストラン「ルヴェソンベール駒場」で開催。34人が出席した。

今回のテーマは「旅館の人手不足対策」。井門観光研究所社長で高崎経済大学准教授の井門隆夫氏が「旅館の人手不足問題の傾向と対策」を、宿泊施設活性化機構事務局長の伊藤泰斗氏が「労働人口推移と人口減少の影響、機械化・自動化・AI化」をそれぞれ講演。観光経済新聞社編集部次長の長木利通氏は「観光経済新聞社の人材紹介事業と外国人労働者の雇用手法」として、新事業の内容などを紹介した。

井門氏は地方旅館の現状を、①人手不足（地域一体となった取り組みが必要）②資本不足（投資性資金を含む金融の支援が必要）③需要不足（地域で連携した新しい需要創造が必要）―と指摘。これらを解決し、客室稼働率、販売単価のアップにつなげる必要があると述べた。

また、「生産年齢人口減少により、人手不足は永遠に続く」と強調。その上で「いかに労働生産性を高めるかが重要」とし、①働き方改革（無限定正社員からジョブ型へ）②ICTの活用（脱・代理店、OTA）③業態の拡大、転換（交流から関係人口へ）④地域連携―の4種類の手法を挙げ、具体例も紹介した。

伊藤氏は「『代わりの従業員などいくらでもいる』という時代は去り、『あなたが辞めたら絶対に補充できない』という時代になったという現実を直視、認識する必要がある」と指摘。従業員は減る一方という前提で考え、現従業員には少しでも長く残ってもらわなければならないと述べた。

また「宿泊業、飲食サービス業の離職率は28%と全業種中で首位であり、これは働きやすい職場、働きやすい環境ではないことを示している」と強調。解決策として①給与水準と勤務体系の向上②自動化、AI化、ロボット化―を挙げた。

「解決できなければ、人手不足倒産もあり得る」として、②については、さまざまな実例を紹介し、導入に向けての検討を促した。

講演する井門氏

よその旅館ホテル
ときわ別館（兵庫県・城崎温泉）
原　良式さん（93）
経営も地域づくりも「人」

Q&A

―宿の魅力は。

「当館のお話の前に、城崎温泉は共存共栄の精神から町全体を〝ひとつの旅館〟と考えています。当館はその一つのパーツ、一つのピースです。それぞれの旅館は切磋琢磨して、おもてなしを高めていますが、自社の経営だけでなく、住民と一体となったまちづくりを大切にしています」

「当館については、温泉街からは少し離れた立地で、1200坪の敷地の中央に庭園があり、それを囲むように木造2階建て一部平屋の四つの棟が建っています。客室数は23室です。和の良さを取り入れた趣の異なる客室をそろえています。四季が感じられる庭園に面した客室、露天風呂が付いた客室、檜風呂が付いた離れの客室などがございます」

―客層については。

「個人客に特化した宿です。松葉ガニのシーズンの冬場は関西圏の方が多いのですが、それ以外のシーズンは関東をはじめ各地からお越しになります。これもまちづくりの成果だと思いますが、日本らしい情緒あふれる温泉地を求めて外国人の方も増えています」

―お風呂は。

「まちを散策し、7カ所の外湯めぐりを楽しんでいただけるのが城崎温泉の魅力ですが、館内の風呂を8番目と数えて〝八湯めぐり〟としてくつろいでいただけたらと思います。女性の大浴場には檜の露天風呂、男性の大浴場には岩の露天風呂がございます」

―経営の課題は。

「『人』に尽きます。安定した経営ができるのも、経営のベースにあるまちづくりについても全て人ありきです。人が集う魅力ある、住みやすい、働きやすい環境づくりこそが永遠の課題だと思っています」

【1泊2食付き1万7280円（消費税込み）から】

日中の平和、友好の使者に
パンダ「シャンシャン」公開
恩賜上野動物園

恩賜上野動物園（東京都台東区）は12月19日、6月12日に誕生したジャイアントパンダ「シャンシャン（香香）」を公開した。新たなパンダが誕生したのは5年ぶりで、動物園にはパンダをひと目見ようと多くの人が訪れている。18年は日中平和友好条約40周年の年。パンダが平和、友好の使者となることが期待される。

一般公開を前に、18日には「ジャイアントパンダ『シャンシャン』公開を祝う会」を開催。地元の小学生や関係者らにお披露目した。

冒頭、東京都の小池百合子知事が「野生のジャイアントパンダは絶滅の危機にあり、世界で1800頭しか生息していない。シャンシャンの成長を通じて、野生動物の保護の取り組みのきっかけになれば」とあいさつ。

福田豊園長が「生後6カ月、12キロ」となった。上野動物園では初めての自然交配となる。今後の繁殖と日中の友好を深めることにつなげられれば」と述べた。

12月19日から一般公開されたジャイアントパンダ「シャンシャン」（右）

※おことわり＝今週の「人に優しい地域づくりをめざして」は休みました。

旅に出よう
～温泉はにっぽんの宝～
第89回
山崎まゆみ

12月27日発売の「週刊新潮」で「昭和の宰相が愛した温泉」を書きました。合併号ですので、まだ発売中です。

吉田茂さん、岸信介さん、池田勇人さん、佐藤栄作さん、大平正芳さん、田中角栄さんら名宰相が宿泊した旅館で見せたエピソードを描いています。

旅館さんのあるじの魅力とその力

もうこのテーマで長く取材をしていますが、歴代総理の意外な一面を発見しています。

岸さん、安倍晋太郎さん、現総理の三代にわたり愛された旅館には、岸信介さんと安倍晋太郎さんが源泉名を付け、揮毫したものが浴場の入り口に掲げてありました。その宿で岸信介さんは般若心経を写経しています。讃岐の鈍牛と呼ばれた大平さんは、旅館の女将には親しみやすさと、ユーモアで会話を愉しんでいました。お酒は弱いはずなのに、女将に勧められて熱燗2合を飲んでいます。角栄さんの塩っ辛い、濃い味付けが好きなところはイメージ通りでしたが。

こうして取材していると、豪放磊落（らいらく）の人物であれ、日本を動かした人物であれ、ひとたび温泉に入ればその人の素顔が見えてくるということです。

旅館が持っていた力も思い知りました。宰相たちが訪れている旅館のあるじは、地元の有力な政治家の支援者であり、理解者。その地元の政治家が総理を連れてくるケースが多かった。

今は政界を引退して、会津若松で静かに暮らす85歳の渡部恒三さんにもお話をうかがいました。

「向瀧（むかいたき）（福島県東山温泉）というのはね、『いずれは向瀧に泊まりたい』と誰もが思う宿だったんだ。向瀧の先代と俺は中高大学と、同級生で兄弟以上の付き合いだ。私が衆議院議員になった当初は、会津に家がなかったから、向瀧を自宅のように使わせてもらった。もう最高のぜいたくだったなぁ」。その郷土の自慢の宿に田中角栄さんを連れてきていたのです。「『こんなにいい宿はない。素晴らしい』と角栄さんは喜んでいましたよ」と、誇らしそうに語っていました。

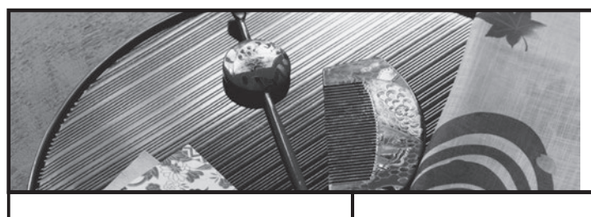
宰相が愛した旅館には、必ず宰相を魅了した宿の主がいました。

温泉旅館は、ホテルと比べると、お客と主との関係が密であり、その主を慕って客が訪ねるということが多いですよね。

本年は、旅館の主や女将の魅力的な人の話もつづっていこうと思っているんです。

（温泉エッセイスト）

※月2回掲載



謹賀新年

平成30年 元旦

一般社団法人 全国旅行業協会
会長 二階 俊博
〒107-0052 東京都港区赤坂四―二―十九 赤坂シャスタイーストビル三階 電話 〇三-六二七七-八三一〇

(一社)東京都旅行業協会
会長 駒井 輝男
副会長 市川 享
副会長 村山 吉三郎
専務理事 植竹 孝史
〒102-0081 東京都千代田区四番町四―九 東越伯鷹ビル2F TEL：03-3521-2500 FAX：03-3521-2502

一般社団法人 全国旅行業協会 事務受託会社
観光庁長官登録旅行業 第1585号
株式会社 全旅
代表取締役社長 中間 幹夫
（本社／東日本支社）
〒104-0061 東京都中央区銀座1-15-4 銀座一丁目ビル6F TEL 03-5250-2555（代表）
クーポン事業部 TEL 03-5250-2088 FAX 03-5250-2085
旅行・営業部 TEL 03-5250-2033 FAX 03-5250-2036
IT事業部 TEL 03-5250-7856 FAX 03-5250-2085
総務部 TEL 03-5250-2555 FAX 03-5250-2010
（西日本支社）〒540-6022 大阪府大阪市中央区城見1―2―27 クリスタルタワー22F TEL 06-6947-5050 FAX 06-6947-5151

沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合
那覇市観光ホテル旅館事業協同組合
理事長 宮里 一郎
〒900-0035 沖縄県那覇市通堂町二番一号 電話 〇九八（八六一）四一六六

宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合
理事長 佐藤 勘三郎
副理事長 森谷 和之
〃 大沼 眞治
〃 大宮 幸博
専務理事 大津 俊吾
〒984-0051 仙台市若林区新寺二丁目一番一号 サンシャイン菊平ビル九〇一号室 電話番号 〇二二（二九八）八九三三

山形県ホテル旅館生活衛生同業組合
理事長 佐藤 信幸
役員一同
山形市松波三―二―一二 山形県旅館会館内 TEL 〇二三（八二二）四八九一

神奈川県旅館ホテル生活衛生同業組合
理事長 鈴木 茂男
〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本二二―一 TEL 〇四六〇（八五）五五二〇

(一社)全国旅行業協会神奈川県支部
(一社)神奈川県旅行業協会
神奈川県旅行業協同組合
理事長 坂入 満
副会長 田中 幸一
副会長 曽我 直樹
専務理事 中嶋 勇
〒231-0015 横浜市中区尾上町五―八〇 神奈川中小企業センター3階 電話（〇四五）六三三―五一五〇

公益財団法人 松山観光コンベンション協会
会長 関谷 勝嗣
〒790-0004 松山市大街道三―二―四六 TEL（〇八九）九三五―七五一一 FAX（〇八九）九二一―〇二八六

道後温泉旅館協同組合
理事長 新山富左衛門
〒790-0842 松山市道後湯之町六―八 電話 〇八九（九四三）八三四二 FAX 〇八九（九四三）八三四三 URL http://www.dogo.or.jp/ E-mail：kumiai@dogo.or.jp

観光・イベント情報 毎日発信！ どうぞお立ち寄りください！

一般社団法人 熱海市観光協会
代表理事 中島幹雄
〒413-0014 熱海市渚町2018-8 親水公園内 TEL 0557-85-2222 / FAX 0557-85-2211
営業時間 ※年中無休
9:00 ～17:30（4/1～9/30）
9:00 ～17:00（10/1～3/31）
10:00 ～16:00（12/30～1/2）
www.ataminews.gr.jp

熱海温泉ホテル旅館協同組合
理事長 目黒 俊男
外 役員一同
〒413-0011 熱海市田原本町九―一 第一ビル TEL 〇五五七（八一）五一四一

一般社団法人 伊東観光協会
花と海といで湯の街
〒四一四-〇〇〇三 伊東市中央町三二八 TEL 〇五五七（三七）六一〇八 FAX 〇五五七（三七）九〇〇六

NPO SENIOR MYSTER NETWORK
NPO・シニアマイスターネットワーク
理事長 作古 貞義
副理事長 飯塚義昭・満野 順一郎
観光産業研究センター・ホテル産業資格認定委員会
厚生労働省規格 ホテル業職業能力評価 認定実施機関
支援サービス：就労支援・職能開発支援・経営支援・社会貢献
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5全国旅館会館2階
TEL03-3261-6375 FAX03-3261-6376
http://www.seniormyster.com

株式会社 平泉観光レストセンター
平泉レストハウス
平泉文化史館
東北自動車道前沢サービスエリア
代表取締役会長 小野寺 邦夫
代表取締役社長 小野寺 仁
本社 岩手県平泉町中尊寺坂下一〇の七 電話（〇一九）四六―二〇一一番（代） FAX（〇一九）四六―二〇八八 JR・TEL 〇三四―二一二一

鈴木 かまぼこの里
代表取締役 鈴木 悌介
神奈川県小田原市風祭二四五 本社 〇四六五―二四―三一四一（代） 風祭店 〇四六五―二二―三一九一（代） http://www.kamaboko.com

南房総 浜金谷
旅のオアシス ザ・フィッシュ
海鮮浜焼き まるはま
地魚回転寿司 船主
手づくり菓子工房 見波亭
富洋観光開発株式会社
代表取締役 鈴木 裕士

確実、安心、ご信頼いただける
湯のかけ橋
ホテル・旅館・ドライブイン直営
全旅客東京都支部賛助会員
全国総合案内所協会会員
殿岡案内所
所長 殿岡 義秋
TEL 03-3864-5455(代)
FAX 03-3864-8005
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-8-9 東加ビル302

ETI Educational Tour Institute
公益財団法人 全国修学旅行研究協会
理事長 岩瀬 正司
東京都千代田区九段南二―六―八 九段南ビル6F TEL 〇三（五二七五）六六五一 http://shugakuryoko.com

建築は生きている。
Ishii Architect Office
代表取締役社長 池田 千博
株式会社石井建築事務所
〒162-0846 東京都新宿区市谷佐内町21 山上ビル TEL:03-3260-0421 FAX:03-3235-1836
日本建築家協会会員／登録建築家
http://www.ishii-ao.com

音楽文化をまもる JASRAC
一般社団法人 日本音楽著作権協会
会長 いではく
理事長 浅石道夫
〒151-8540 東京都渋谷区上原3―6―12 TEL（03）3481―2121（大代表）

iSUM アイサム
一般社団法人 音楽特定利用促進機構
代表理事 アレクサンダー・アブラモフ
http://isum.or.jp/

Long Stay 一般財団法人 ロングステイ財団
『暮らすように旅する ロングステイ』
会長 田川 博己
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-1 虎ノ門第一法規ビル 7階 TEL 03-3591-8144